

第2学年*組 社会科学習指導案

指導者 小関 洋介
H29研修センター長期研修

1 単元名 日本の諸地域—関東地方—

2 単元の目標

- 関東地方において、交通・通信網の発達が産業や人口といった事象に大きく影響を与えていることについて関心をもち、その在り方について意欲的に追究しようとしている。
(社会的な事象への関心・意欲・態度)
- 地域的特色を踏まえて、関東地方の望ましい地域づくりについて、複数の立場に立って自分の意見や考えをまとめることができている。
(社会的な思考・判断・表現)
- 交通・通信網と、関東地方の産業や人口問題との関連について、資料から読み取った有用な情報を基に図表にまとめることができる。
(資料活用 of 技能)
- 学習した内容を基に複数の地理的事象を関連付けることで関東地方の地域的特色を捉え、知識として身に付けている。
(社会的な事象についての知識・理解)

3 単元について

(1) 単元観

本単元は、中学校学習指導要領地理的分野(2)ウ日本の諸地域(キ)他地域との結び付きを中核とした考察をうけて設定した。本単元の目標は、関東地方において見られる地域の交通・通信網の発達を中核として、関東地方の地域的特色を様々な地理的事象と関連付ける活動を通して理解させることである。地理的分野の目標では、「様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断する」力の育成を求めている。また、平成29年3月に告示された中学校学習指導要領解説では、公正さについて、「学習したことを基に複数の立場や意見を踏まえ」ることとしており、判断することについて、「自分の意見や考えをまとめること」ができることとしている。そこで、関東地方の地理的事象について、学習したことを基に複数の立場や意見を踏まえて自分の意見や考えをまとめる活動を行う。

(2) 生徒観

本学級の生徒に、中学校第2学年地理的分野「日本の諸地域—近畿地方—」の単元の学習後に、近畿地方の地域的特色を生かした観光開発を考えるという学習課題についての実態調査を行った(平成29年11月1日実施、第2学年*組*人)。この調査では、開発がもたらす不利益に言及していることは、開発におけるマイナスの側面や、不利益と考える主体からの視点を意識していることを示しており、不利益に言及して説明していれば多面性・多角性を踏まえて考察していることと見なした。調査の結果、開発によって発生すると考えられる不利益に言及して、学習した地域的特色を基に説明している生徒が11人、不利益に言及して説明していない生徒が18人であった。また、複数の立場を意識した上で地域的特色を基に説明している生徒が9人、複数の立場を意識して説明していない生徒が20人であった。この結果から、開発の不利益にも言及するなど地理的事象の多面性・多角性を意識して根拠を考えたり、複数の立場を意識して事象を捉えたりすることに課題があることが明らかになった。

(3) 指導観

本単元の指導では、地域的特色を追究する活動において、多面的・多角的な考察を促す発問を工夫したり、地域的特色を捉える学習シートを活用したりする活動を通して、多面性・多角性を踏まえて地域的特色を捉える。次に、資料を基に、望ましい将来像を構想する活動において、観点を基に構想する学習シートを活用する活動を通して、地域的特色を踏まえて、複数の立場に立って自分の意見や考えをまとめる。これらの活動を通して、地理的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断することができると思う。

4 単元の指導

(1) 評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
・交通・通信網の発達が産業や人口といった事象に大きく影響を与えていることについて関心をもち、その在り方について意欲的に追究しようとしている。	・地域的特色を踏まえて、関東地方の望ましい地域づくりについて、複数の立場に立って自分の意見や考えをまとめることができている。	・交通・通信網と、関東地方の産業や人口問題との関連について、資料から読み取った有用な情報を基に図表にまとめることができている。	・学習した内容を基に複数の地理的事象を関連付けることで関東地方の地域的特色を捉え、知識として身に付けている。

(2) 単元の計画 (6時間)

過程	時	学習活動及び内容	指導上の留意点 (◎評価)
課題把握	1	つくば市は、どのように変化してきたのだろうか。 1 空中写真から変容の理由や生活の変化について学習シートに考えをまとめ、都市の発展には交通が大きく関わっていることを確認する。 2 世界と比べた日本の地域的特色の単元における地域間の結び付きについての学習を振り返り、関東地方は交通網が発達していることを確認する。 3 交通網の発達の不利益となる面を考える。 4 単元の学習課題をつかむ。 交通・通信網の発達は関東地方にどのような影響をあたえているのだろうか	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内の交通・通信網を踏まえさせうえて「なぜ、関東地方では交通網が発達しているのだろうか」と発問することで、考察する際に自然環境や歴史的背景についても大観することができるようになる。 市内の大型商業施設が閉店したことを事例として取り上げ、交通について様々な立場からの視点に着目させることで、多面性・多角性を踏まえて考えることができるようにする。 単元を貫く大きな課題から、単元の学習の見通しが立てられるようにする。 ◎つくば市の変容や関東地方の交通の様子を基に、関東地方の地域的特色を追究しようとしている。 【観察・発表、関心・意欲・態度】
	2	交通・通信網の発達は、関東地方の人口にどのような影響をあたえているのだろうか。 1 東京の首都機能について学習シートにまとめる。 2 昼間人口と夜間人口について知る。 3 東京の昼間人口と夜間人口の差が大きい理由について話し合う。 4 関東地方の都市の構造についてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> 通勤時に混雑する駅の動画を見せることで、身近な課題として関心を高める。 「昼間(夜間)人口とは何か」「昼夜間人口の差は何を意味しているのか」と発問して、用語の意味を確実に理解できるようにする。 東京の昼間人口の多さだけでなく夜間人口の少なさにも着目するよう助言する。 「昼夜間人口の差が大きいことはいいことなのか」と発問し、通勤・通学している人や東京の住民など、複数の立場から事象を捉えるように助言する。 関東地方の周辺部において人口が減少している理由を考えさせ、人口分布の傾向を理解することができるようにする。 ◎東京の都心部と郊外の関係を、通勤・通学と、都市機能の分散の両面などから、多面的・多角的に考察している。 【学習シート 思考・表現・判断】
	3	交通・通信網の発達は、関東地方の産業にどのような影響をあたえているのだろうか。 1 卸売市場やスーパーマーケットの様子から、商品がどのように運ばれるのか予想する。 2 白地図作りについて確認する。 3 教科書の記述を基に、産業の位置関係や輸送経路について白地図に整理する。 4 東京との結び付きや内陸部と臨海部との結び付きについて、白地図から気付いたことを話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 商品の流通から、産業と交通の結び付きについて予想を立てさせ、学習の見通しが立てられるようにする。 交通についての既習事項を振り返らせることで、考察に生かすことができるようにする。 活動後、教師が作成した模式図を示すことで、基礎的知識の定着を図る。 「もし、これらの交通網がなかったら産業はどうなるのだろうか」と発問することで、交通網が地域の産業の発展に大きく関わっていることを実感することができるようにする。 ◎関東地方の農業や工業、観光業の特色について、東京と周辺地域との交通による結び付きに着目して多面的・多角的に考察している。 【学習シート 思考・判断・表現】
	4	関東地方の地域的特色はどのようなものだろうか。 1 これまでに学習した関東地方の地理的事象について振り返る。 2 農業、工業、人口について、東京からの距離に着目して地域的特色を捉える学習シートにまとめる。 3 まとめた学習シートについて、グループで情報交換する。 4 関東地方の地域的特色について、自分の意見や考えを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> 学習シートにまとめる際には、「近郊」「周辺」といった地域についておおよその目安を示す。 これまでの学習シートだけでなく、教科書や資料集も参照させ、より多くの事象について捉えるよう助言する。 グループで情報交換した後に、学習シートの表において空白が多かった箇所について共通理解を図ったり具体的な事例を示したりするなどして、理解を深めることができるようにする。 学習シートの表を基にまとめるよう助言することで、多面性・多角性を踏まえて記述することができるようにする。 ◎関東地方の地域的特色について、交通と他の事象との関連を基に説明している。 【学習シート 知識・理解】
課題追究	5	【関東改良プロジェクト】 —もし、関東地方に新たな鉄道や道路、港、空港を建設することができるとしたら— 1 前時までの活動の振り返りを行う。 2 本時の学習課題を確認する。 3 個人でテーマを考える。 4 観点を基に構想する学習シートを活用し、自己評価を基にグループで構想づくりを行う。 5 本時の振り返りを行い、次時のプレゼンテーションへの見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> 構想づくりを行う際には、観点を基に構想する学習シートのそれぞれの観点について理由を説明することができるように助言する。 住民と政府、消費者と生産者といった立場を例示し、構想を複数の立場に立って考えるよう助言することで、事象の多面性・多角性に着目させる。 構想については、グループを構成する全員が共通理解を図るよう助言する。 各観点の評価に対する理由を記述させ、構想が利益だけでなく不利益にも言及しているか、一つの立場だけでなく複数の立場に立って考えられているかについて検証を行うよう助言する。 ◎地域的特色を踏まえて、複数の立場に立って望ましい地域づくりについて自分の意見や考えをまとめている。 【学習シート 思考・判断・表現】
	6	関東地方の望ましい発展のために、新たな交通を提言しよう。 1 プレゼンテーションの準備をする。 2 プレゼンテーションを行う。 3 六つの観点について、相互評価を行う。 4 本時の学習課題について記述することを通して、本単元の学習の振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人が役割を明確にして発表に臨むよう助言する。 白地図で交通を指し示したり視線を相手に向けたりするなど、相手の立場に立って発表するよう助言する。 相互評価による視点の定着を図り、グループの構想から自分の意見や考えをまとめることができるようにする。 ◎地域的特色を踏まえて複数の立場に立って考察したことを基に、自分の考えや意見をまとめている。 【発表 思考・判断・表現】

5 本時の指導

(1) 目標

地域的特色を踏まえて、複数の立場に立って望ましい地域づくりについて自分の意見や考えをまとめることができる。

(2) 準備・資料

学習シート（個人・グループ）、教科書、資料集、地図帳、大型テレビ、タブレットPC

(3) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点と評価（◎が評価）
<p>1 前時までの活動を振り返る。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【 関東改良プロジェクト 】 —もし、関東地方に新たな鉄道や道路、港、空港を建設することができるとしたら—</p> </div> <p>3 構想を練る。</p> <p>(1) 個人で構想のテーマを考える。</p> <p>(2) グループでどのテーマに基づいて、どの都市間を交通で結ぶか協議する。</p> <p>(3) 役割を分担し、プレゼンテーションの準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市や地域の実態や課題の調査 ・プレゼン資料の作成 <p>4 本時の振り返りを行い、次時のプレゼンテーションへの見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特に関東地方の地理的事象と交通がどのように結びついているのかについて想起させるための発問や資料提示を行う。 ・本時の活動の見通しをもたせるため、前時までの学習内容を踏まえ、関東地方のよりよい将来像を構想していくこと、構想したことについてグループでプレゼンテーションを行うことを伝える。 ・テーマが思い付かない生徒には、学習内容を振り返らせたいうで具体例を提示する。 ・テーマが決まった生徒には、具体的に結ぶ都市や、結ぶことによるプラス面、マイナス面について考えるよう助言する。 ・学習シートに示された観点について、それぞれの理由を説明することができるように構想を練るよう助言する。 ・住民と政府、消費者と生産者といった立場を例示し、構想を複数の立場からの利害を基に考えるよう助言することで、多面的・多角的に考えることができるようにする。 ・構想について、グループの全員が共通理解を図るよう助言する。 ・調査をする生徒には、具体的な数値や都市が抱えている課題といったものに留め、インターネットの情報に深入りしないように助言する。 ・プレゼン資料の作成をする生徒には、学習課題を意識すること、完成したイメージを明確すること、相手に伝える意識をもつことを助言する。 ・構想がある程度まとまったグループには、構想と構想評価シートとを比較させ、各観点到合致したものになっているか確認し、根拠を再確認するよう助言する。 ・構想がまとまらないグループには、学習内容を振り返らせたいうで、産業や人口問題など、地理的事象における交通の働きを再確認するよう助言する。 ・次時の活動に向けて見通しをもたせるために、本時の振り返りをグループで共通理解するよう助言する。 <p>◎地域的特色を踏まえて、複数の立場に立って望ましい地域づくりについて自分の意見や考えをまとめることができたか。 （学習シート・発言、思考・判断・表現）</p>